第58回愛媛県図書館講習会開催要項

１　開催趣旨

県内の読書施設関係者が連携して、住民に対し適切なサービスを行えるよう、必要な知識・技術を修得し、資質・能力の向上を図るため講習会を開催します。

２　主催

愛媛県図書館協会、愛媛地区大学図書館協議会、愛媛県高等学校教育研究会図書部会、愛媛県教育研究協議会学校図書館委員会、愛媛県公民館連合会、愛媛県立図書館

３ 日時・場所

令和４年８月２日（火）　10時から16時まで

愛媛県立図書館　5階　多目的ホール　（松山市堀之内）

４　参加者

教育委員会職員、公共図書館職員、大学・短期大学・高等専門学校職員、小・中・中等教育・高等・特別支援学校教職員、公民館職員、その他読書関係施設職員

５ 日程

9:40 10:00 10:10 　　 　　12:00 13:00 13:20 13:50 14:00　　　　　　 15:45 16:00

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受付 | 開会 | 講　演（休憩10分） | 休憩 | 活動報告 | 事例発表 | 休憩 | 研　修（休憩10分） | 閉会 |

６　内容

1. 講　演　「「聞くことのコップ」が満ちるまで

―児童文学を手渡すために、そして、詩についても―」

講師：宮川　健郎　（みやかわ　たけお）　先生

《宮川健郎先生プロフィール》

1955年、東京都生まれ。立教大学文学部日本文学科卒業。同大学院修了。日本児童文学、日本近現代文学、国語科教育専攻、宮城教育大学助教授等をへて、現在、一般財団法人大阪国際児童文学振興財団（IICLO）理事長。武蔵野大学名誉教授。日本児童文学学会会長、宮沢賢治学会イーハトーブセンター理事。

『国語教育と現代児童文学のあいだ』（日本書籍　1993年）、『現代児童文学の語るもの』(NHKブックス　1996年)、『物語もっと深読み教室』（岩波ジュニア新書　2013年）など著書編著多数。

（2）　活動報告
「主体的に社会につながる力を養う図書館教育

～持続可能な社会の実現に向けて～」
　　　愛媛県立今治北高等学校　　三好　千聖　（みよし　ちさと）　教諭

（3）　事例発表

「コロナ禍での図書館サービス事例～「マツトショ通信」発信の取り組み～」

松山市立中央図書館　　河村　好恵　（かわむら　よしえ）　主任

（4）　研　修　（オンライン）

「国立国会図書館を使いこなす

―国立国会図書館が作成した書誌データの利用方法―」

国立国会図書館職員

７　参加申込み

（1）　申込期限　令和４年７月12日（火）

（2）　申込み・お問合せ
〒790-0007　松山市堀之内　愛媛県立図書館内
第58回愛媛県図書館講習会担当：堀内
TEL:089-941-1441（代） FAX:089-941-1454
E-mail：tosyokan@pref.ehime.lg.jp
　　　　 （※件名を「図書館講習会」としてください）

（3）　申込様式　別紙申込書に御記入のうえ、ＦＡＸ、郵送又はメールでお送りください。

（4）　定員　60名（先着順・定員になり次第締め切りとさせていただきます。感染症対策のため、座席を削減しています。）

　　　　（※新型コロナウイルスの影響で変更又は中止になる場合があります。）

８　その他

当要項及び別紙申込書は、愛媛県立図書館ホームページにも掲載しています。